

## 研究課題名：茨城県内の透析導入患者コホートの形成と予後調査についての説明

この研究は、筑波大学附属病院腎臓内科が中心となって、茨城県内の病院と共同で行っております。この調査により、透析療法の現状を知り、今後の診療のさらなる改善につなげることができます。この研究の登録は、2013年1月1日から2015年12月31日までの間に茨城県内であらたに透析療法を始めた患者さんを対象としており、すでに登録は完了し、登録後の経過を行っています。以下に関して、当初の研究計画の修正が必要となり、ここにご案内させていただきます。

### ・新規性のある尿や血液内の指標の検討について

時代の進歩に伴い、新たに検討すべき課題が増加しています。そのため、ご提供いただいた尿や血液試料を用いて検討する指標の数を次のように増やしています。具体的には、体内のリン・カルシウムに影響すると考えられる指標（T50、Mg、Zn、Pyrophosphate）です。

### ・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合や各種の質問の際に連絡をとるべき相談窓口

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合に連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。

#### 【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属機関名：筑波大学附属病院腎臓内科

職名：教授

氏名：山縣 邦弘

連絡先：〒305-8576

茨城県つくば市天久保 2-1-1

Tel：029-853-3613（腎臓内科外来：9-17時）